

# 平成14年度 陵墓関係調査報告

## 陵墓調査室

### 調査の概要

陵墓調査室では、古代高塚式陵墓及び埋蔵文化財包蔵地における陵墓の保全・整備のため緊要な土木工事等を実施するに当たって、施工区域・箇所遺構・遺物の有無を確認し、工法決定に資するために事前調査・立会調査を行っている。平成14年度も各陵墓監区事務所と協力して次の区域・箇所において調査を行った。

#### 〔事前調査〕

- 1 継体天皇三嶋藍野陵(大阪府茨木市太田三丁目)墳丘裾護岸工事区域の調査  
桃山監区 10～12月実施、担当 徳田誠志・清喜裕二・有馬 伸
- 2 聖徳太子磯長墓(大阪府南河内郡太子町大字太子 叡福寺内)内「結界石」緊急保存処理事業箇所の調査  
古市監区、11月実施、担当 福尾正彦・北條朝彦・寺本公通・仲田裕行・大平 齊・小谷武史

#### 〔立会調査〕

- 3 古市陵墓監区事務所(大阪府羽曳野市誉田6丁目11-3)給水管理設替工事箇所の調査  
古市監区、7・8月実施、担当 近藤時男・濱田武典
- 4 開化天皇春日率川阪上陵(奈良県奈良市油阪町)進入路設置その他工事箇所の調査  
畝傍監区、7・8月実施、担当 清喜裕二・高橋秀明・瀨本厚志
- 5 応神天皇惠我藻伏崗陵(大阪府羽曳野市誉田6丁目)後円部外堤フェンス改修工事箇所の調査  
古市監区、9月実施、担当 松尾 浩、濱田武典
- 6 磐坂市邊押磐皇子墓(滋賀県八日市市市市辺町)参道入口整備工事箇所の調査  
月輪監区、9月実施、担当 鎌田幹史・篠崎秀雄、
- 7 花園天皇十樂院上陵(京都市東山区粟田口三条坊町)電源引込改修工事箇所の調査  
月輪監区、9月実施、担当 岡田日出男・藤井 勲
- 8 天武・持統天皇檜隈大内陵(奈良県高市郡明日香村大字野口)見張所改築工事の調査  
畝傍監区、9～12月実施、担当 有馬 伸・北村 豊・古谷拓也・大塚由之
- 9 桓武天皇柏原陵(京都市伏見区桃山町永井久太郎)見張所改築工事箇所の調査  
桃山監区、11～1月実施、担当 福尾正彦・石塚俊光・妹尾吉紹
- 10 高円宮憲仁親王墓(文京区大塚5丁目 豊島岡墓地)管建工事箇所の調査  
多摩監区、11月実施、担当 福尾正彦
- 11 四條天皇月輪陵以下(京都市東山区今熊野泉山町 泉涌寺内)築地塀改築その他工事区域の調査

- 月輪監区、11～1月実施、担当 奥野 肇・米谷有朋
- 12 仲恭天皇九條陵(京都市伏見区深草本寺山町)防災整備工事区域の調査  
月輪監区、12～3月実施、担当 今出伸一・寺岡慎太郎
- 13 武藏陵墓地(東京都八王子市長房町)正門前多摩御陵警備派出所排水設備工事箇所への調査  
多摩監区、1月実施、担当 清喜裕二
- 14 (河内)白鳥陵(大阪府羽曳野市軽里3丁目)墳塋裾護岸その他整備工事区域の調査  
古市監区、1～3月実施、担当 徳田誠志・松尾 浩・近藤時男
- 15 雄略天皇丹比高鷲原陵(大阪府羽曳野市島泉8丁目)拝所掃除口支柱改修その他工事箇所への調査  
古市監区、1月実施、担当 川添 悟、古河稔也
- 16 垂仁天皇菅原伏見東陵(奈良県奈良市尼ヶ辻西町)鳥居改築工事箇所への調査  
畝傍監区、1・2月実施、担当 本多 均・松岡隆行
- 17 崇峻天皇倉梯岡陵(奈良県桜井市大字倉橋)鳥居改築工事箇所への調査  
畝傍監区、1・2月実施、担当 大林茂男・西村悦二
- 18 開化天皇春日率川阪上陵(奈良県奈良市油阪町)給水管漏水修繕工事箇所への調査  
畝傍監区、2月実施、担当 高橋秀明
- 19 元明天皇奈保山東陵(奈良県奈良市奈良阪町)鳥居改築工事箇所への調査  
畝傍監区、2月実施、担当 小走泰弘・濱本厚志
- 20 英照皇太后後月輪東北陵(京都市東山区今熊野泉山町 泉涌寺内)鳥居改築工事箇所への調査  
月輪監区、2月実施、担当 奥野 肇・米谷有朋
- 21 孝明天皇陵裏参道(京都市東山区今熊野泉山町 泉涌寺内)泉涌寺防災施設工事箇所への立会調査  
月輪監区、2・3月実施、担当 田端勝一・米谷有朋
- 22 神櫛王墓(香川県木田郡牟礼町大字牟礼)参道石階段修復工事箇所への調査  
古市監区、2月実施、担当 福尾正彦・小走直敬
- 23 明治天皇伏見桃山陵(京都市伏見区桃山町古城山)御休所幹線(電力線)改修その他工事箇所への調査  
桃山監区、2月実施、担当 西村英樹・森下利光
- 24 孝徳天皇大阪磯長陵(大阪府南河内郡太子町山田)鳥居改築工事箇所への調査  
古市監区、2・3月実施、担当 寺本公通・小谷武史
- 25 応神天皇惠我藻伏岡陵陪塚丸山(大阪府羽曳野市誉田6丁目)侵入防止柵設置工事箇所への調査  
古市監区、3月実施、担当 松尾 浩・濱田武典
- 26 慶頼王墓(京都市左京区吉田牛ノ宮町)鳥居改築工事箇所への調査  
月輪監区、3月実施、担当 鎌田幹史・山本在大
- 27 祐子内親王墓(文京区大塚5丁目 豊島岡墓地)鳥居改築工事箇所への調査

- 多摩監区、3月7日実施、担当 徳田誠志
- 28 応神天皇惠我藻伏崗陵飛地に号(大阪府羽曳野市白鳥3丁目)土留柵設置工事箇所の調査  
古市監区、3月実施、担当 濱田武典
- 29 明治天皇伏見桃山陵(京都市伏見区桃山町地内)駐車場車止柵設置工事箇所の調査  
桃山監区、3月実施、担当 長谷川政明・妹尾吉紹
- 30 来目皇子殖生崗上墓(大阪府羽曳野市はびきの3丁目)侵入防止柵設置工事箇所の調査  
古市監区、3月実施、担当 清喜裕二・川添 悟・古河稔也
- 31 畝傍陵墓監区事務所(奈良県橿原市大久保町)環境整備(給水管理設替)工事箇所の調査  
畝傍監区、3月実施、担当 野上修也・三井朋宏
- 32 月輪陵墓監区事務所(京都市東山区泉涌寺山内町)給水管理設替工事箇所の調査  
月輪監区、3月実施、担当 奥野 肇・寺岡慎太郎
- 33 後鳥羽天皇大原陵(京都市左京区大原勝林院町)方形堂駒寄鉄扉石柱取替工事箇所の調査(為念調査)  
月輪監区、3月実施、担当 鎌谷幸一・篠崎秀雄

事前調査のうち、1は報文を後掲する。2は、継続事業であるので、事業終了後に詳細を報告する予定である。

立会調査のうち、見張所改築工事に伴う8・9、監区職員だけでは調査が困難なことなどのため当調査室員も参加した4・10・13・14・22・27・30は、10・13・22・27を除いて報文を後掲する。

その他の調査結果は、以下のとおりである。

- 3 監区事務所への進入路上の延長約75mは、過去の工事で幾度となく掘返された所で、今回の掘削もその埋戻土内にとどまる。監区事務所周囲の延長約35mも、事務所建設時の整地層にとどまる。遺構・遺物とも検出されなかった。
- 5 後円部背後の境界標第65号～第70号延長約55mにおける在来フェンス取解、擁壁兼延基礎の掘削・埋戻に立会った。掘削は、後世の整地層内にとどまり、遺構・遺物は検出されなかった。
- 6 表土(砂利層)の下に黄白色を示す山土、その下に同様の色調を示す地山と考えられる土層を確認した。遺構・遺物は出土しなかった。
- 7 表土の下に参道整備時の盛土があり、その直下に黄褐色砂礫土の地山が検出された。遺構・遺物は検出されなかった。
- 10 念のために調査したが、遺構・遺物は検出されなかった。
- 11 掘削した箇所の土層は、いずれも既存石積の裏込土又は整地土であり、遺構・遺物は出土しなかった。
- 12 石積擁壁取設箇所では、表土下約1.2mに灰黄褐色粘質土の地山があり、その上には地山起源の締まりのない盛土と表土が堆積していた。擬木柵設置箇所・排水路取設箇所は、掘削深度

- が0.2～0.4mで、表土とわずかに盛土層を確認したのみである。また、集水柵設置箇所、表土下0.5mに地山を確認した。いずれでも遺構・遺物は出土しなかった。
- 13 掘削箇所は、大部分が廃材・粘土ブロックを含む攪乱層であった。残りのよい所では、地表下30cmで地山に達するが、遺構・遺物は検出されなかった。
  - 15 掘削は拝所の整地層内にとどまり、遺構・遺物は検出されなかった。
  - 16 掘削範囲は地層が3層に分けられるが、いずれも在来鳥居根切りの埋戻土であって、遺構・遺物は検出されなかった。
  - 17 掘削範囲は地層が1層で、自然石が数多く見いだされた。遺構・遺物は検出されなかった。
  - 18 掘削範囲は埋戻土であって、遺構・遺物は検出されなかった。
  - 19 地層は7層に分けられるが、在来鳥居根切りの埋戻土と、その外側に礫混じりの砂っぽい堅く締まった、地山と思われる地層が認められた。遺構・遺物は検出されなかった。
  - 20 掘削範囲はすべて埋戻土であって、遺構・遺物は出土しなかった。
  - 21 泉涌寺が実施した工事であるが、陵墓地における掘削に立ち会った。当該地は谷状の地形を埋立た所で、掘削は、一部地山に達したが、おおむね埋め立てた範囲内であって、燻瓦の瓦溜が確認された。
  - 22 石階段のための盛土を若干掘削しただけで、地表面下は掘削せず、遺物も出土しなかった。
  - 23 掘削箇所は既設排水管のため、大半は攪乱が著しかった。
  - 24 掘削範囲は、在来鳥居基礎埋戻土と地山であって、遺構・遺物は検出されなかった。
  - 25 掘削は道路側溝掘削の埋戻土内にとどまり、遺構・遺物は検出されなかった。
  - 26 掘削範囲は、既存鳥居基礎の埋戻土と思われ、遺構・遺物は検出されなかった。
  - 27 念のために調査したが、掘削範囲は粘土ブロックを含む攪乱層で、遺構・遺物は検出されなかった。
  - 28 杭打ちのため、掘削はしなかった。
  - 29 掘削箇所は、表土(腐植土又はアスファルト)下はすべて盛土で、遺構・遺物は認められなかった。
  - 31 表土以外は既設工事の埋戻土と考えられる暗茶褐色砂質土であった。遺構・遺物は検出されなかった。
  - 32 掘削箇所は、アスファルト舗装及び既設管埋設の埋戻土であり、遺構・遺物は出土しなかった。
  - 33 念のために調査したが、掘削箇所は在来基礎の埋戻土であり、遺構・遺物は出土しなかった。

(笠野 毅)